

川西市建築確認業務支援システムに係る賃貸借 プロポーザル採点基準の考え方

評価項目		評価の視点	配点
書類審査	1. 企業評価	継続的に業務を遂行できるだけの企業であるかを確認するため、所在地及び実績を確認する。	25
	2. 実施体制・配置技術者の経歴調書	本業務を迅速かつ効果的に実施できる技術者を配置しているかの確認を行う。	15
書類審査 計			40
提案書審査	3. 本業務に対する基本的な考え方	本業務の目的を考慮し、また、市の状況を踏まえた上で、最大限の成果とできるような方針を立案しているかを確認する。	20
	4. 工程計画についての考え方	データ移行やシステム導入までの工程や、その後の運用中の工程などが明確になっており、最適なスケジュールとなっているか確認する。	20
	5. システム構築についての考え方	本業務で構築するシステムの目的をきちんと考慮し、市の実情に即したシステム構築となっているかを確認する。また、提案するシステムの機能について、有益と思われる機能が視覚的に分かりやすく、理解できるような説明になっているかを確認する。	40
	6. 情報セキュリティについての考え方	本業務の作業中での情報セキュリティ対応方法など、セキュリティ対策について記載されているかを確認する。	10
	7. 運用方法の考え方	システム稼働後の運用方法について具体的な説明がされているかを確認する。また、災害時などのデータバックアップについての考え方が記載されているかを確認する。	10
	8. 利用者に対するサポートの考え方	運用期間中のシステムに対するサポート体制や、操作に対する説明会等について記載されているかを確認する。	10
	9. 見積金額	本業務に係る見積金額について確認する。	80
提案書審査 計			190
プレゼン審査	10. プレゼンテーション	管理技術者あるいは担当技術者による説明やシステムデモンストレーション、市からの質疑において、対応状況を確認する。	40
プレゼン審査 計			40
審査合計			270